

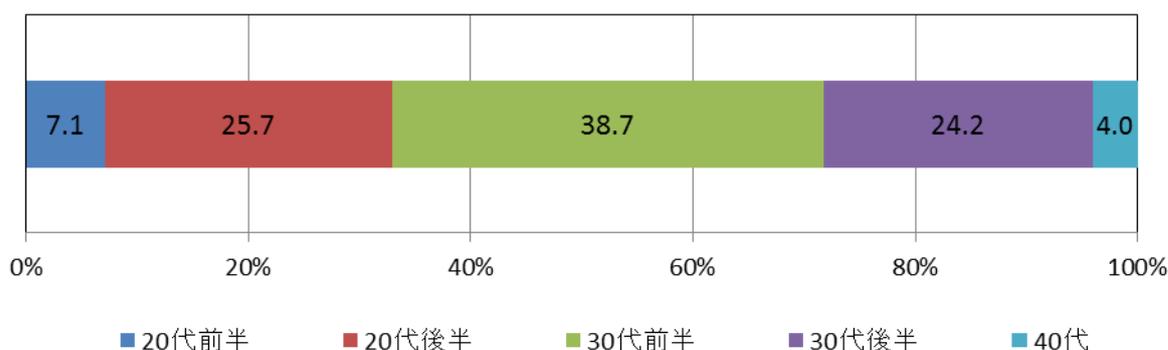
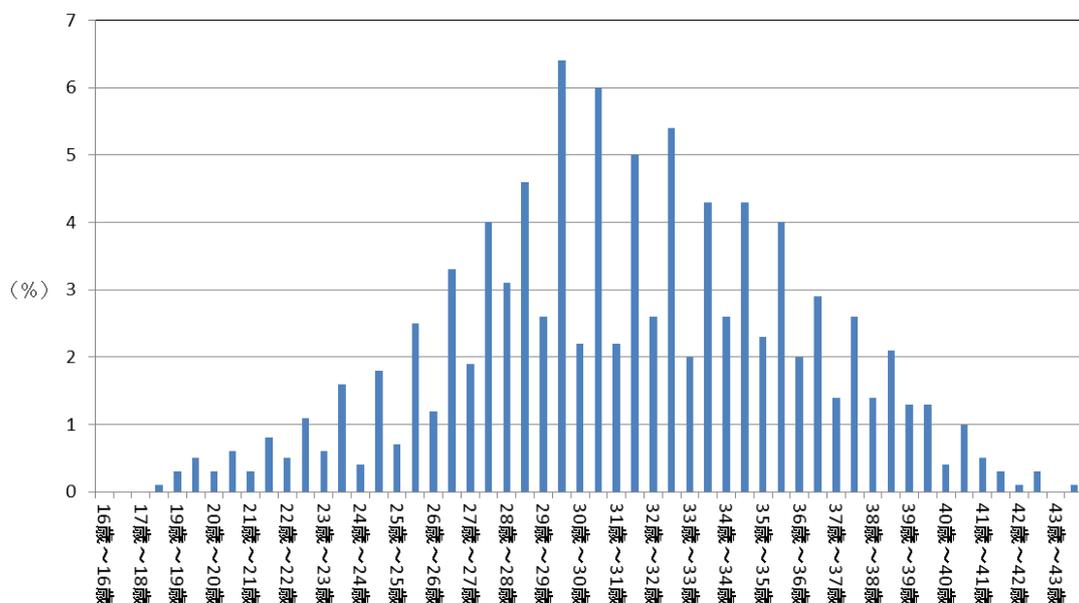
2-2 一番最近の妊娠の経験

◇2-2-1 一番最近の妊娠の時期

本調査の妊娠経験や出生前検査の経験については、一番最近の妊娠の状況に限定して質問している。そのため、「一番最近の妊娠の時期を教えてください」と尋ね、「15歳以下」、「16～16歳」、「16～17歳」という形で、「44～44歳」までの年齢の選択肢を示し、1つ回答してもらった。

分布をみると30歳前後を頂点とした正規分布のようになった。年齢層別にみると、30代前半909(38.7%)と最も多く、以下順に20代後半606(25.7%)、30代後半570(24.2%)となっている。選択肢の区間の前半で算出した平均は30.9(標準偏差4.7)であった。

(n=2347)

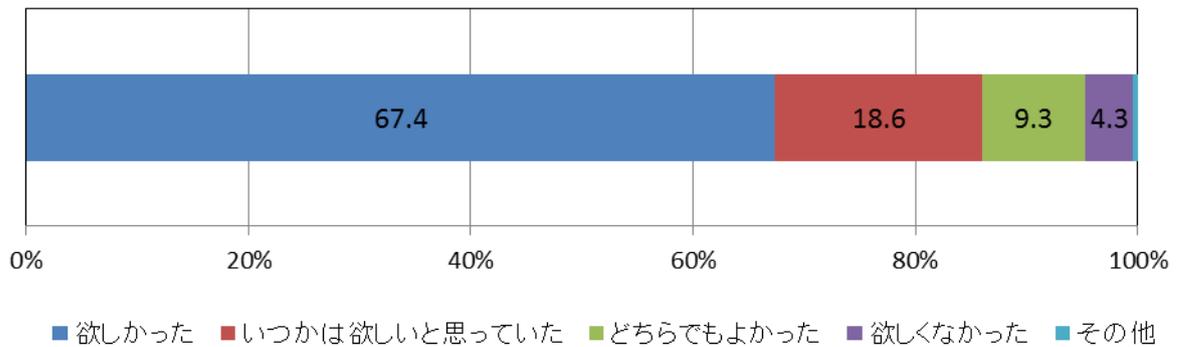


◇2-2-2 子どもの希望

一番最近の妊娠の経験について、「その妊娠がわかる前から、あなたは子どもが欲しかったですか」と尋ね、「欲しかった」、「いつかは欲しいと思っていた」、「どちらでもよかった」、「欲しくなかった」、「その他」から回答してもらった。

妊娠が分かる前から子どもが「欲しかった」が 1568 (67.4%)、「いつかは欲しいと思っていた」433 (18.6%)、「どちらでもよかった」217 (9.3%)、「欲しくなかった」99 (4.3%)、「その他」10 (0.4%) である。一番最近の妊娠において、8割以上の人希望していた妊娠であった。

(n=2327)

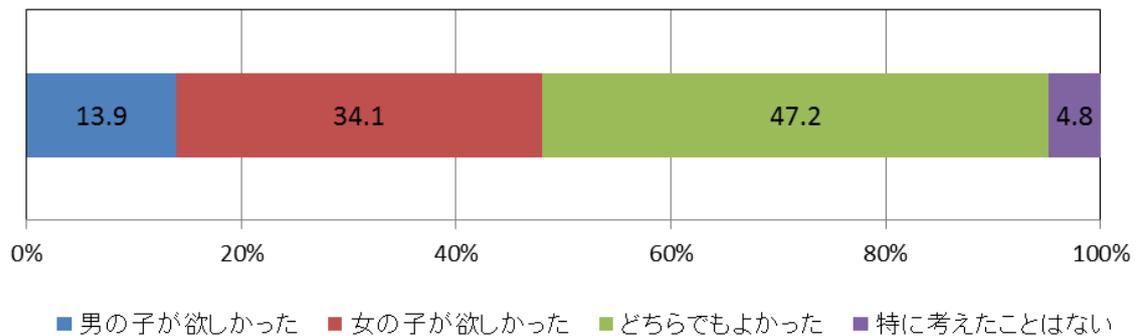


◇2-2-3 性別の希望

一番最近の妊娠の経験について、「男の子や女の子のどちらがほしいという希望はありましたか」と尋ね、「男の子が欲しかった」、「女の子が欲しかった」、「どちらでもよかった」、「特に考えたことはない」から回答してもらった。

性別に関して「どちらでもよかった」が 1099 (47.2%) と多いが、性別の希望が具体的にある人も半数近くおり、「女の子が欲しかった」793 (34.1%)、「男の子が欲しかった」324 (13.9%) と女の子を希望する人の方が多かった。「特に考えたことはない」は 111 (4.8%) であった。

(n=2327)

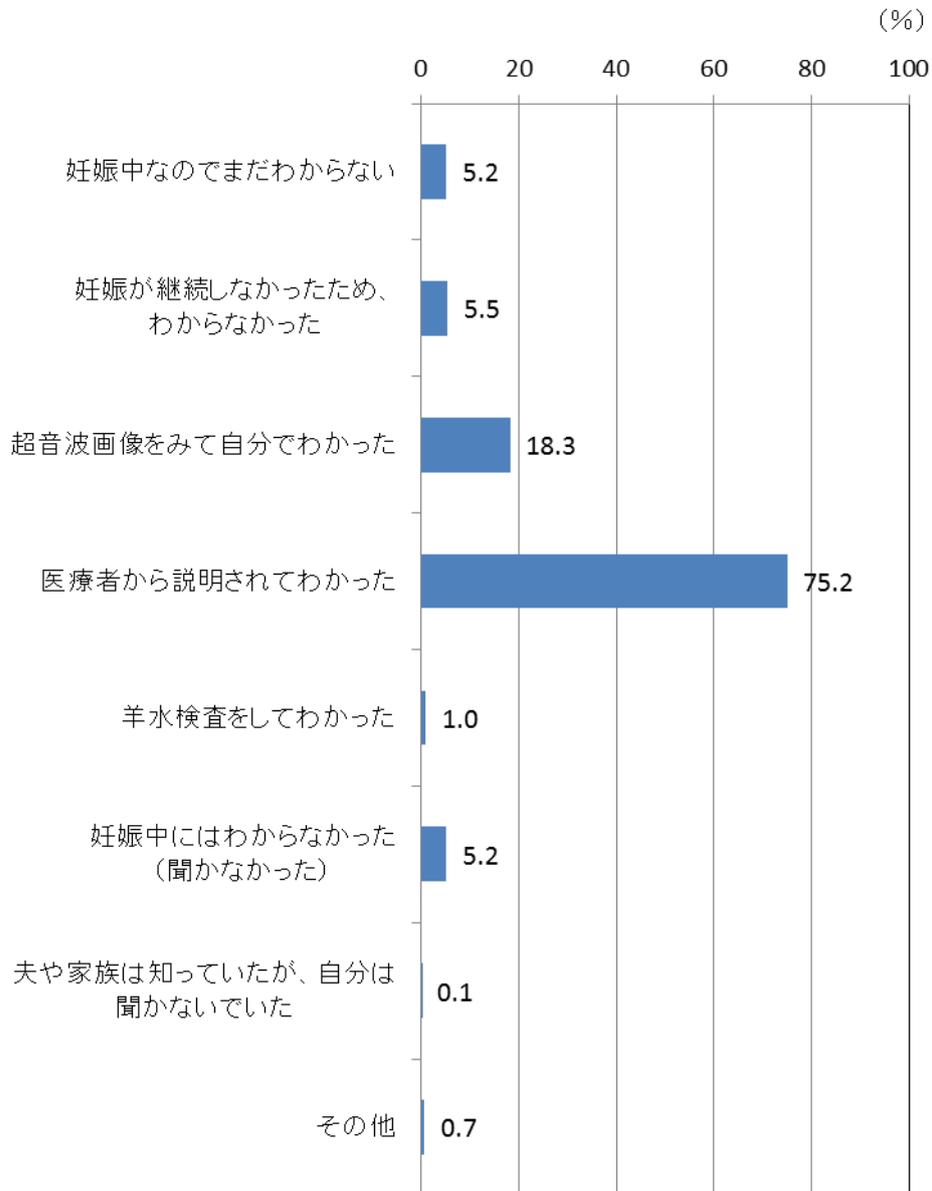


◇2-2-4 性別を知った方法

一番最近の妊娠の経験について、「妊娠中に胎児の性別を知りましたか。わかった方法も教えてください」と尋ね、「妊娠中なのでまだわからない」、「妊娠が継続しなかったため、わからなかった」、「超音波画像をみて自分でわかった」、「医療者から説明されてわかった」「羊水検査をしてわかった」、「妊娠中にはわからなかった（聞かなかった）」、「夫や家族は知っていたが、自分は聞かないでいた」「その他」からあてはまるものをすべて選んでもらった。

妊娠中に性別が「わからなかった（聞かなかった）」という人は 122 (5.2%) で、多くの人は妊娠中に性別を知っていた。性別を知った方法は、「医療者から説明されてわかった」が 1751 (75.2%) と最も多い。「超音波画像をみて自分でわかった」という人も 426 (18.3%) いた。

(n=2327)

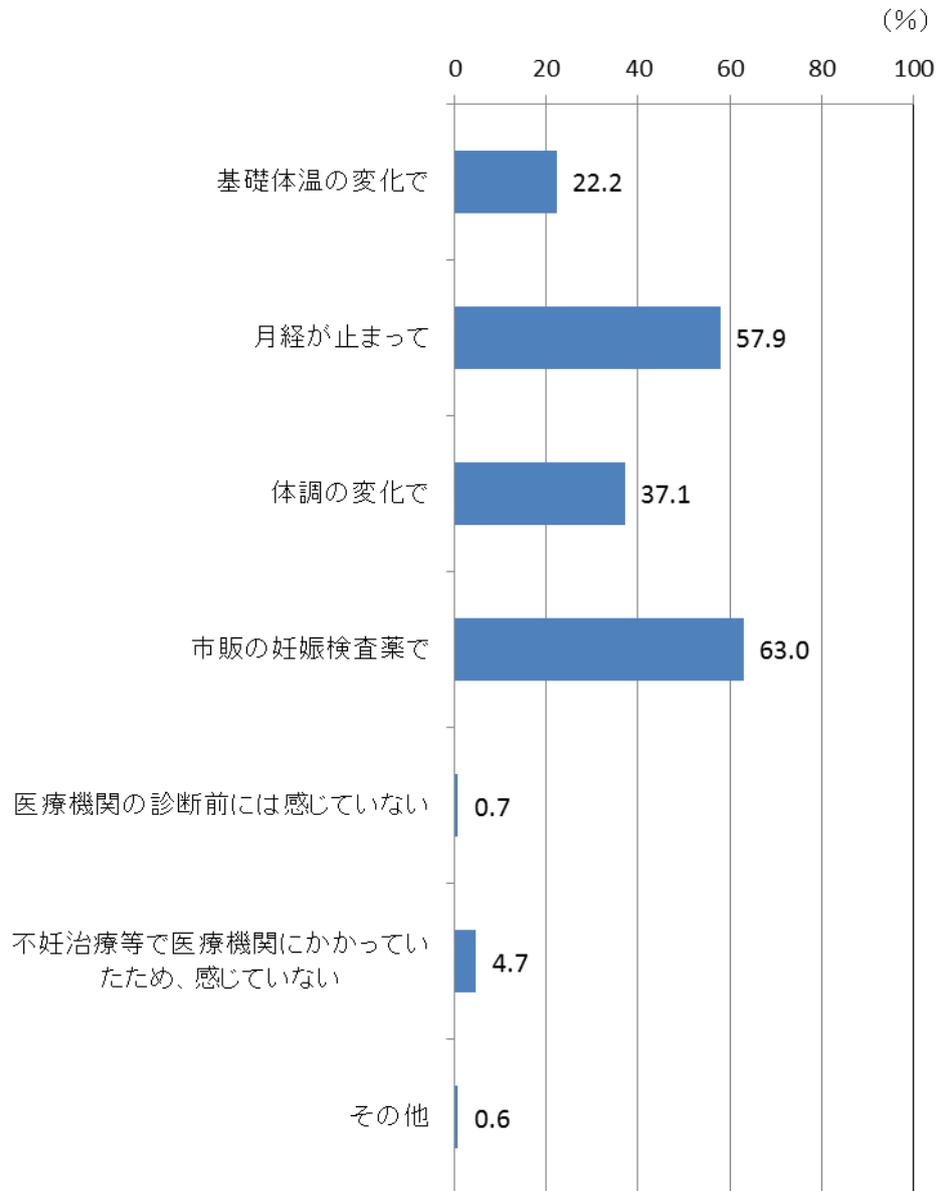


◇2-2-5 妊娠したと感じたとき

一番最近の妊娠の経験について、「医療機関でその妊娠が診断される前に、最初にご自身で妊娠しているかなと感じましたか。それはどのような時でしたか」と尋ね、「基礎体温の変化で」、「月経が止まって」、「体調の変化で」、「市販の妊娠検査薬で」、「医療機関の診断前には感じていない」、「不妊治療等で医療機関にかかっていたため」、「感じていない」、「その他」からあてはまるものを回答してもらった。

妊娠しているかなと感じた人ではそのきっかけは、「市販の妊娠検査薬で」1466 (63.0%)、「月経が止まって」1348 (57.9%)、「体調の変化で」863 (37.1%)、「基礎体温の変化で」517 (22.2%)であった。一方、「不妊治療等で医療機関にかかっていたため」110 (4.7%)や「医療機関の診断前には感じていない」17 (0.7%)という、妊娠しているかなと感じなかった人も5%強いた。

(n=2327)

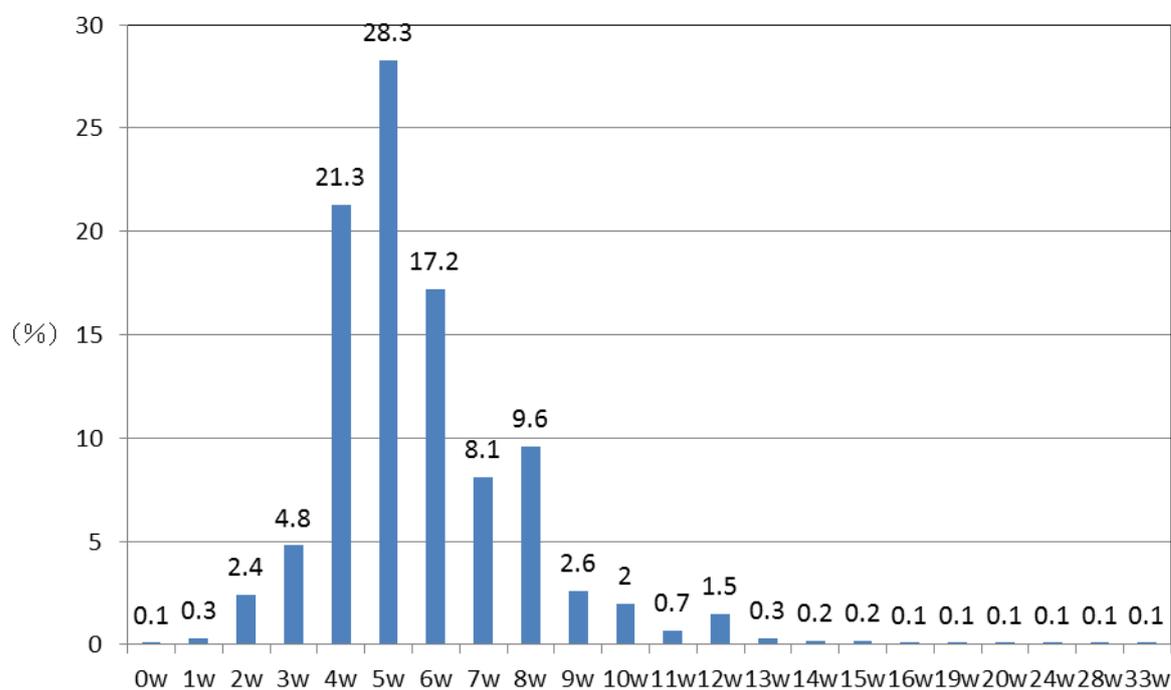


◇2-2-6 妊娠がわかった週数

「一番最近の妊娠がわかったときは、妊娠何週目でしたか」と尋ね、週数を数字で回答してもらった（「覚えていない」、「答えたくない」という選択肢も用意した）。

週数の回答があった人のうち、最も多かったのは5週 28.3%、4週 21.3%、6週 17.2%の順で、この期間で全体の3分の2を占めている。週数の回答の平均は5.7（標準偏差2.3）であった。

(n=1788)

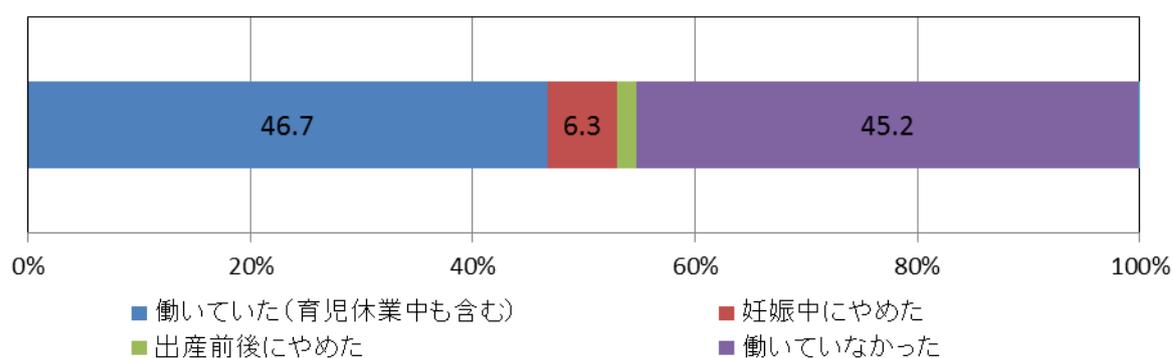


◇2-2-7 就業状況

「一番最近の妊娠がわかったとき、働いていましたか」と尋ね、「働いていた（育児休業中も含む）」、「妊娠中にやめた」、「出産前後にやめた」、「働いていなかった」、「覚えていない」から回答してもらった。

働いていた（育児休業中も含む）という人が 1087（46.7%）、働いていなかった人が 1052（45.2%）であった。「妊娠中にやめた」146（6.3%）、「出産前後にやめた」39（1.7%）、「覚えていない」3（0.1%）であった。

(n=2327)

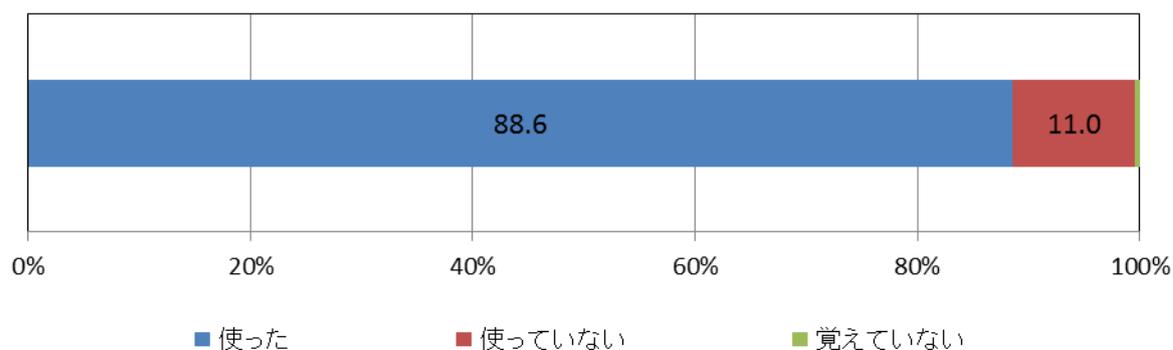


◇2-2-8 妊娠検査薬の利用

「一番最近の妊娠時に、市販の妊娠検査薬は使いましたか」と尋ね、「使った」、「使っていない」、「覚えていない」から回答してもらった。

市販の妊娠検査薬を「使った」が 2062（88.6%）と多数であった。「使っていない」人は、256（11.0%）、「覚えていない」は 9（0.4%）であった。

(n=2327)

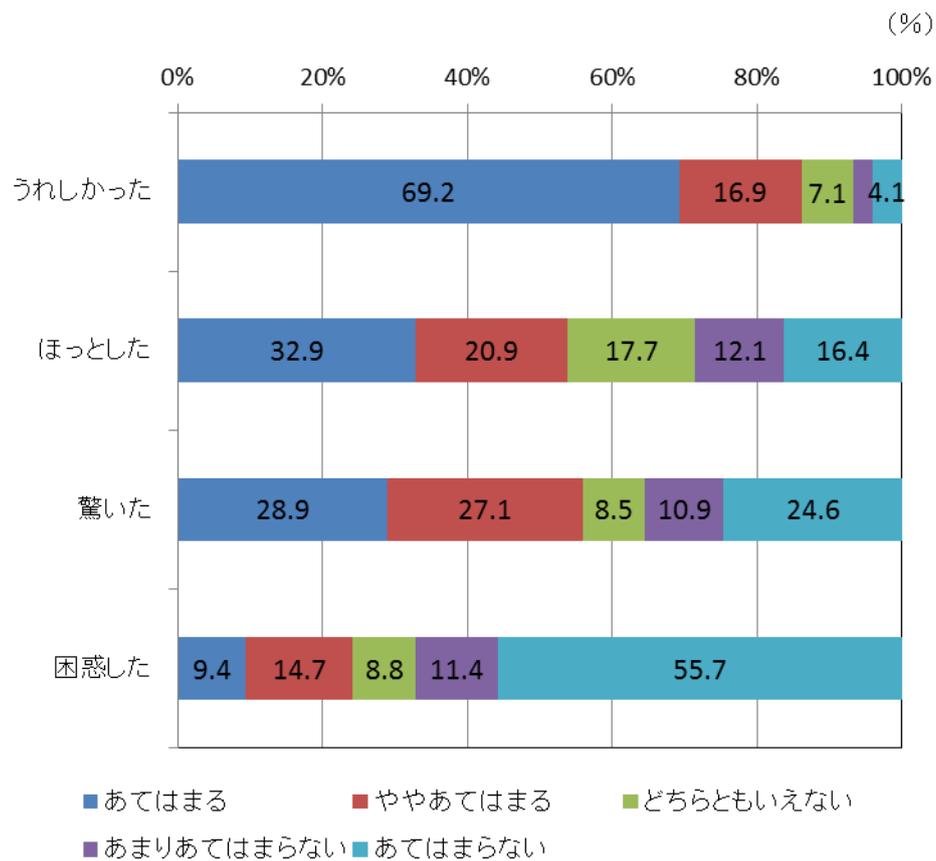


◇2-2-9 妊娠に気づいたときの気持ち

「一番最近の妊娠に気づいた時のお気持ちを教えてください」と尋ね、「うれしかった」、「ほっとした」、「驚いた」、「困惑した」の4つについて、「あてはまる」、「ややあてはまる」、「どちらともいえない」、「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」から、それぞれ1つずつ回答してもらった。

「うれしかった」は8割以上があてはまると答え、「困惑した」では7割近くがあてはまらないと回答している。「ほっとした」「驚いた」は半数近くが「あてはまる」が、「あてはまらない」という回答も一定数いる。

(n=2316)

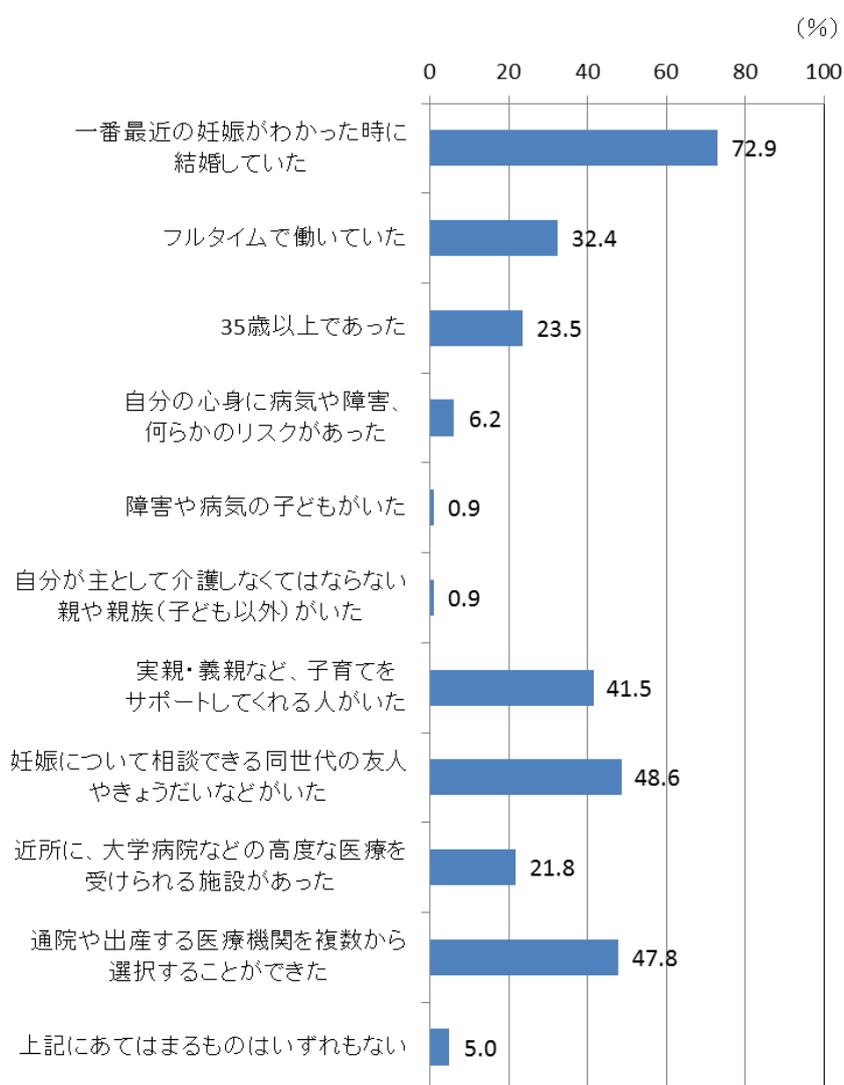


◇2-2-10 妊娠がわかった時の状況

「一番最近の妊娠時のあなたの状況について、あてはまるものをすべてお選びください」と尋ね、下記の10の状況について、あてはまるものを回答してもらった。

一番最近の妊娠時の回答者の状況では、「結婚していた」1697（72.9%）、フルタイムで働いていた754（32.4%）、35歳以上であった548（23.5%）である。妊娠中のサポートについては、相談できる友人・きょうだいがいた1131（48.6%）、親などのサポートしてくれる人がいた966（41.5%）である。医療機関の状況では、複数から選択できた人は1113（47.8%）、近所に高度な医療を受けられる施設があった人は508（21.8%）であった。

(n=2327)

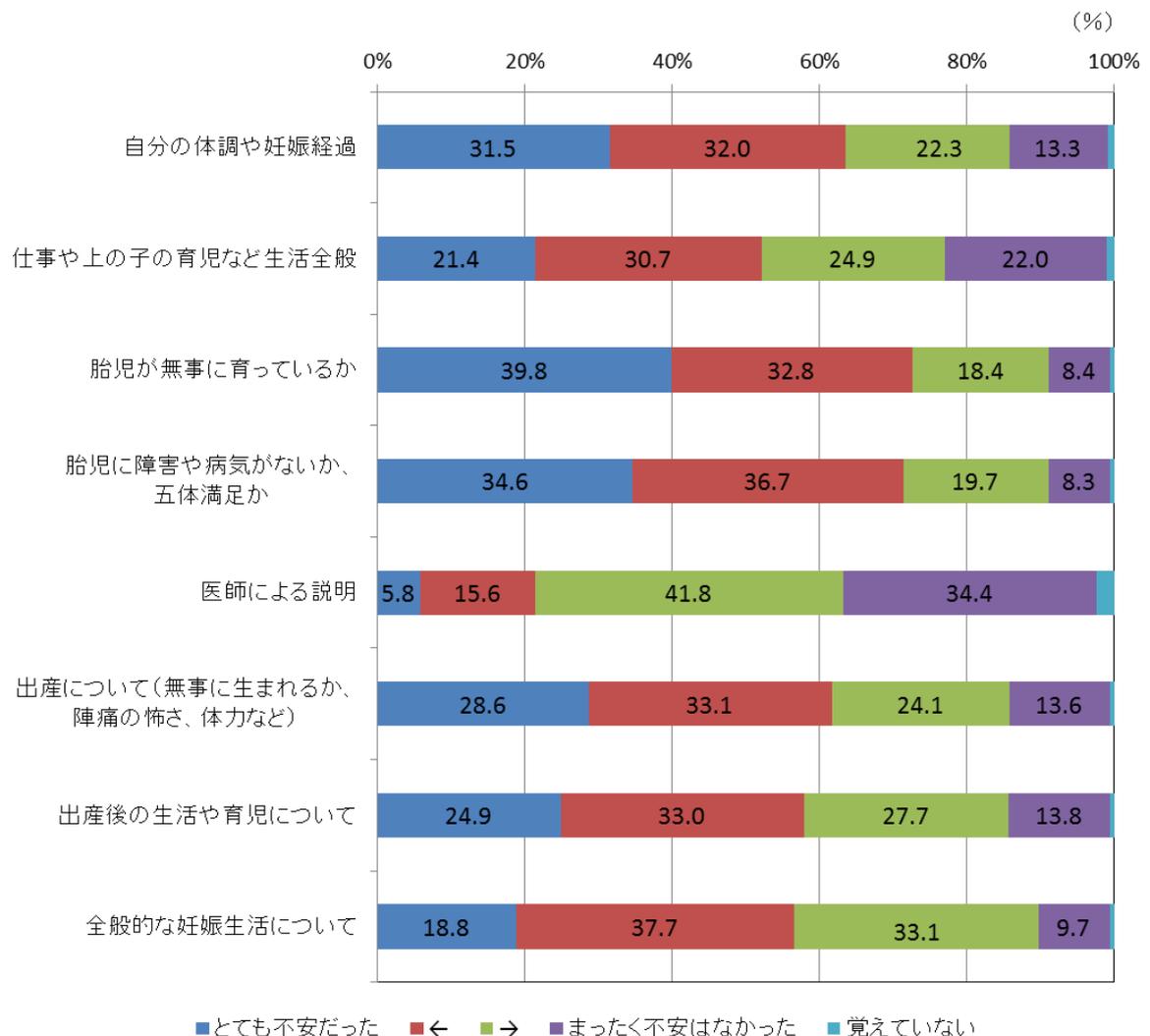


◇2-2-11 妊娠初期の不安

「一番最近の妊娠がわかった頃（妊娠初期・12週頃まで）の不安についておたずねします」として、以下の8つの内容について、「とても不安だった」～「まったく不安はなかった」までの4段階でそれぞれ回答してもらった。選択肢には「覚えていない」、「答えたくない」も用意した。

「胎児が無事に育っているか」、「胎児に障害や病気がないか、五体満足か」で7割の人が不安を感じていた。反対に、「医師による説明」には不安がなかったという人が7割であった。8項目の中では、胎児に関する項目で不安があったという人が多く、妊娠中や出産後の生活や育児については不安があったという人の割合はやや少ない。

(n=2309)

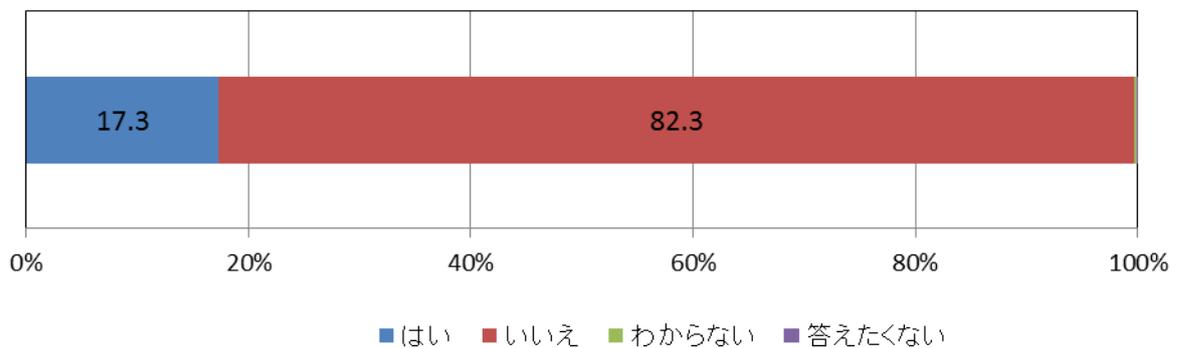


◇2-2-12 不妊検査・治療

「一番最近の妊娠のために、医療機関で不妊の検査や治療を受けたことがありますか」と尋ね、「はい」、「いいえ」、「わからない」、「答えたくない」から回答してもらった。

医療機関で不妊の検査や治療を受けたことがある（「はい」の回答の）人は403（17.3%）、「いいえ」が1916（82.3%）、「わからない」5（0.2%）、「答えたくない」3（0.1%）であった。

(n=2327)

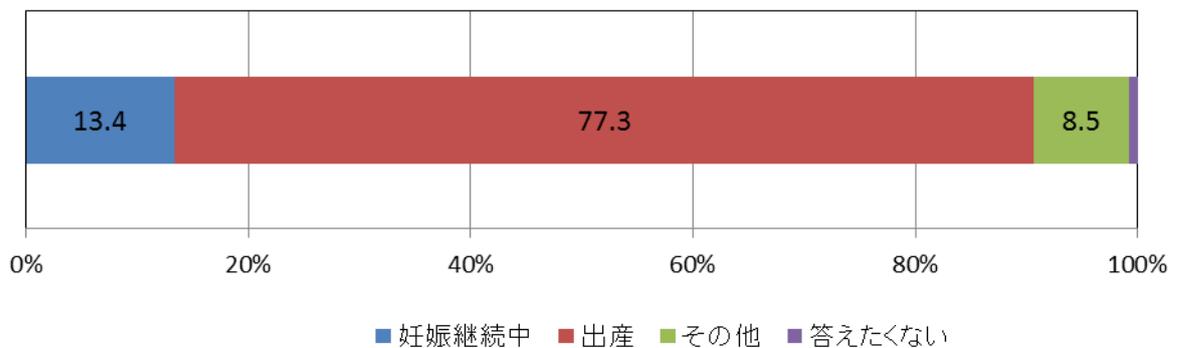


◇2-2-13 妊娠の結果

「一番最近の妊娠の結果について教えてください」と尋ね、「妊娠継続中」、「出産」、「その他」、「答えたくない」から回答してもらった。

「出産」が1799（77.3%）、「妊娠継続中」312（13.4%）、「その他」195（8.5%）、「答えたくない」19（0.8%）であった。

(n=2327)



◇2-2-14 出産した場所

妊娠継続中もしくは出産した人に、「一番最近の妊娠時に出産した場所はどちらですか。妊娠中の方は、出産予定の場所をお選びください」と尋ね、「開業医の産院」、「総合病院・大学病院の産婦人科」、「助産院」、「自宅」、「まだ決めていない」、「その他」から回答してもらった。

「開業医の産院」が 1187 (55.7%)、「総合病院・大学病院の産婦人科」891 (41.8%)、助産院 45 (2.1%)、自宅 3 (0.1%)、まだ決めていない 3 (0.1%)、その他 3 (0.1%) と、産院、病院での出産が 9 割以上であった。

(n=2132)

